

ことばの単位・文節の関係

P.43



- ことばの単位（文・文節・単語）について理解する。
- 文節のはたらきを見分けて、文節の関係を捉える。

ことばの単位

- ・文……句点（。）でくぎられるひと続きのまとまり。
- ・文節……文を、発音や意味のうえで不自然にならないようにできるだけ小さくくぎったまとまり。
- ・単語……意味をもった最も小さなまとまり。

文節の関係

（文節のはたらき）

- ・主語……「何・誰が」を表す文節。
- ・述語……「どうする」「どんなだ」「何だ」「ある・いる」を表す文節。
- ・修飾語……他の文節を詳しく説明する文節。

※修飾語によって説明される文節を

被修飾語という。



- ・接続語……文や文節をつなぐはたらきをする文節。
- ・独立語……それだけで独立している文節。

1 次の文章はいくつの文からできていますか。算用数字で書こう。

現代では、科学の発達によって、たいへん便利な生活ができるようになっていいる。確かに、現代人の生活は快適だ。昔の人々——例えば江戸時代の人たちから見たら、きつと魔法でも使っているように思えるだろう。しかし、彼らが私たちの生活を羨ましがるかどうかはわからない。

2 例にならって、文を文節にくぎり、文節の数を算用数字で書こう。

例 太陽は東から昇る。

① 白い犬が道を横切った。

② その年配の男性はどこに行きましたか。

③ 子どもたちは力を合わせて砂の城を作った。

3

3 **例** にならって、文節でくぎってある文を単語にくぎり、単語の数を算用数字で書こう。

例 毎日／駅／へ／父／を／迎え／に／行く。

8

① 部屋で 歴史の 本を 読む。

② 駅の そばに 大きな 本屋が ある。

③ 会場まで 電車と バスで 行く 予定だ。

4 **例** にならって、文の中から主語と述語を抜き出そう。

例 兄が 机の 片づけを した。

主語 **兄が** 述語 **した**

① 私の 友人は 野球チームの 選手です。

主語 述語

② 川の 向こうに たくさんの 家が 見えた。

主語 述語

5 **例** にならって、文の中から修飾語と被修飾語を抜き出そう。

例 小さな 声が 聞こえる。

修飾語 **小さな** 被修飾語 **声**

① これは 図書室の 鍵です。

修飾語 被修飾語

② 姉は とても 優しい。

修飾語 被修飾語

6 次の文から接続語を抜き出そう。

・雨が強い。だが、風は穏やかだ。

7 次の文から独立語を抜き出そう。

・おはよう、今日はよい天気ですね。

「ことばの単位・文節の関係」
については「文法のまとめ」
で詳しく学ぼう！

ワークブック

118～121ページ